

令和3年度 第2回 静岡県教育研究会理科教育研究部委員研修会議事録

日時：R3.10.28(木)午後3時00分

オンライン開催

1 開会のことば（副部長：稲垣）

2 部長講話（部長：野口）

少し意外な科学史の話。ニュートンはガリレオが亡くなった翌年に生まれている。エジソンは直流送電を自身の不正により交流送電にとって変わられた。アインシュタインの特殊相対性理論の公式 $E=mc^2$ が世界初原子力空母エンタープライズの甲板に人文字で表されたなど。

3 報告事項

(1) 学生科学賞について（野口）

県内から優秀な作品を10点選んで上位3点を全国大会にあげた。

(2) 山崎賞について（大石）

6月6日に決定、1月15日に選考会、2月2日に授与式。

(3) 鈴木賞について（松永）

10月18日に選考会があった。21点の応募で生物分野が多かった。この中から5点選び、12月4日に授賞式。

(4) 三賞における浜松市との協定満了（野口）

各賞について、浜松への依頼については、各団体から浜松へ直接依頼することとなった。学生科学賞の賞状についても浜松の分は浜松で作成し配布することになっている。

(5) 静岡県理科教育協議会について（野口）

理科論文集は次年度から冊子を廃止する。HP上に載せる形でより幅広い教員や児童・生徒が閲覧できるようにする。

(6) 刊行物執筆について（大石） ※全中理「新しい理科の指導資料集」に推薦 ※別紙P1参照

(7) 日本理科教育学会東海大会について（野口） ※夏季研究大会の発表者から2人を推薦

(8) 第2回研究部代表者研修会（10/4）について（野口） ※別紙P3参照

4 協議・確認事項

(1) 夏季研究大会について

ア 令和3年度 駿東・沼津大会について（酒井・横溝） ※別紙P4参照

研究集録はHPに載せる。

イ 令和4年度 磐周・湖西大会について（平野・廣田） ※別紙P8参照

昨年の支部長からの引きつぎで、半日開催とした。

ウ 令和5年度 志太大会について（大石）

8月2日を予定。焼津文化会館を考えているが、工事が入るかも知れない。

会の持ち方について意見が交わされた。

- ・終日オンラインで配信するのはどうか。
- ・分科会については顔をつきあわせて議論したい。
- ・講演会はオンラインでも良いのではないか。
- ・講演会も直接聞いた方が良いのではないか。

(2) 全小理について

令和4年度 香川大会について（野口） ※三島支部が分科会「第4学年」で発表予定

(3) 全中理について

ア 令和3年度 広島大会について（松永） ※静岡支部が分科会「環境教育」で発表済み
ユネスコパークで開催。プログラミングやドローンについての発表があった。

イ 令和6年度 山梨大会について（大石） ※志太支部が分科会「学習指導」で発表予定

ウ 中部7県中理について（野口） ※部長は、R4・5は副会長、R6・7は会長の予定

(4) 各種輪番制の見直しについて（野口） ※別紙P11参照

(5) 静教研理科会計の進捗状況（遠藤）現在 65,000 円の残金あり

5 連絡事項

(1) 第3回委員研修会について

令和4年2月18日（金） 午後2時00分～ 静岡県教育会館 特別会議室

(2) 会計監査

令和4年2月18日（金）研修会終了後 （守野・松永・平野：印鑑持参）

6 閉会のことば（副部長：松永）

※本研修会終了後は、静東地区、静岡市支部、静西地区毎、ブレイクアウトルームに集まって、会合を開いてください。